

本格焼酎「八代不知火蔵（やつしろしらぬいぐら）白水」を通じた復興支援 南阿蘇村に、寄付金を贈呈



南阿蘇村役場 2 階・大会議室にて、キリングループのメルシャン株式会社から南阿蘇村への寄付金贈呈式が行われました。

2017 年 8 月 9 日（南阿蘇村役場）

地域の活性化支援

8 月 9 日、南阿蘇村役場 2 階・大会議室にて、キリングループのメルシャン株式会社から南阿蘇村への寄付金贈呈式が行われた。今回は、本格焼酎「八代不知火蔵 白水」の 4 月 1 日～ 6 月 30 日の売上 1 本につき 5 円（200ml 商品は 1 本につき 1 円）、総額 1,272,575 円を「ふるさと寄付金」として贈呈。これは、キリングループが実施している「復興応援 キリン絆プロジェクト」の一環で行うもので、南阿蘇村・白川水源の環境保全・整備などを目的とした被災地の復興支援に活用される。式では、メルシャン株式会社八代工場長・上田渉が、南阿蘇村村長・吉良清一様に目録を手渡した。「八代不知火蔵 白水」は、割り水に白川水源の水を使用するなど、当グループとの縁が深い商品。メルシャン株式会社をはじめ、キリングループでは、南阿蘇村の復興を引き続きサポートしていく。

また当日は、好評を博した 2016 冬 CM に続き、自然豊かな南阿蘇村で撮影が行われたキリンビバレッジ「午後の紅茶」の新作 CM の紹介も行われた。前回に引き続き、女優・上白石萌歌さんをヒロインに起用。白川水源を舞台に、ほろ苦い恋の渴きをテーマにした 10 代の恋愛が描かれている。吉良村長からは「清涼感のある爽やかな仕上がりで、白川水源をはじめ、南阿蘇村の風景もしっかり映し出されており、大変有難い。全国で有名になってほしい」との感想をいただいた。

復興応援
キリン
絆プロジェクト

笑顔で結ぶ。人を、日本を。

コメント①

キリンビール株式会社 熊本支社長 麻生 芳彦

キリングroupが取り組む「復興応援 キリン絆プロジェクト」は、「食産業の復興支援」「地域の活性化支援」「心と身体の元気サポート」の3つの幹を基に様々な団体、活動を支援しています。今回の南阿蘇村への支援もその一環です。当社では、かねてより「世界一の九州をつくろう。」というビジョンを掲げ、九州の素晴らしさを日本中、世界中に伝えていけるような商品を企画してまいりました。今年は、6月の「一番搾り 熊本に乾杯」に続き、8月には熊本県産温州みかんのストレート果汁を100%使用した「キリン 氷結® 熊本産みかん<限定出荷>」(※)を全国発売させていただいています。さらに、10月には「一番搾り」や「午後の紅茶」を通じて、阿蘇を応援する企画も計画中です。今後も当グループは「復興応援 キリン絆プロジェクト」の下、地域に寄り添い、熊本を元気にする活動を継続的に展開していきます。



※「キリン 氷結® 熊本産みかん<限定出荷>」は販売終了。

コメント②

メルシャン株式会社 八代工場長 上田 渉

本格焼酎製造工場「八代不知火蔵」で製造している商品の中でも、主力となるのが「八代不知火蔵 白水」です。製造過程の割り水で白川水源の水を使用するなど、南阿蘇村は私たちにとっても大切な場所。今回、本格焼酎「八代不知火蔵 白水」の売上1本につき5円の寄付をお願いするキャンペーンを3カ月間実施したところ、本数にして256,000本、総額1,272,575円の寄付金が集まり、南阿蘇村へ「ふるさと寄付金」として贈呈させていただくことになりました。白川水源の環境保全等、南阿蘇村の復興支援の一助になれば幸いです。



コメント③

南阿蘇村長 吉良 清一 様

「復興応援 キリン絆プロジェクト」においては、熊本地震発生以降、多くの支援金を頂戴してまいりました。また、小・中学生向けのサッカー教室を実施していただいた他、昨冬には「午後の紅茶」のCMが南阿蘇鉄道の見晴台駅で撮影され、大変話題になりました。放送以降、全国から多くの方が来られており、その反響の大きさに驚いております。今回また、第2弾CMを白川水源で撮影いただいたとことで、心より感謝申し上げます。今後もキリングループ様と南阿蘇村の絆を一層深め、村の復興、さらには「日本一暮らしやすい村」を目指してまいります。



コメント④

キリンビバレッジ株式会社 南九州支社 営業担当部長代理 佐藤 太

キリンビバレッジでは夏のココロとノドの渇きを潤す「午後の紅茶」の新CM「おちつけ、恋心。」篇を制作し、8月11日より全国公開します。昨冬、撮影・展開した見晴台駅を舞台にしたCMが、当時のCMランキングで868社中6位にランクされるなど、高く評価していただいたことから、再び南阿蘇村での撮影が決まりました。前回に引き続き、主演には上白石萌歌さんを起用し、続編として展開しています。これをきっかけに、また村へ多くの方に来ていただければ嬉しく思います。これからも「復興応援 キリン絆プロジェクト」と連動しながら、我々も全力で応援をしていきます。



コメント⑤

南阿蘇村 総務課長 浅尾 鎮也 様

現時点で応急復旧が8割程度進んでいるものの、村内外の仮設住宅で暮らしている村民も多く、本当の意味での復興は今からという状態です。しかし、昨年度の俵山バイパスに続き、今月末には長陽大橋が復旧するのに合わせ、加速度的に復旧・復興を進めていきたいと考えています。そのような状況下で今回、キリングroup様にご支援をいただき大変心強く思っております。キリングroup様には、以前より村の復興に貢献していただいておりますが、地震後はより身近なパートナーのような存在だと感じております。



コメント⑥

南阿蘇村 企画観光課長 倉岡 英樹 様

約25年前、私が旧白水村役場に勤務していた際、メルシャン様を担当。「本格焼酎 白水」発売時には、一緒に名称やロゴを考えさせていただいたりした経緯があり、非常に深いご縁を感じています。前回のCMで使ったいただいた南阿蘇鉄道・見晴台駅には多くの観光客が訪れており、観光復興の効果も実感しているところです。白川水源を舞台に第2弾CMを作っていただきましたが、ぜひ、8月末に開通する長陽大橋を通して多くの方に村に足を運んでいただければ幸いです。

